

## 県立広島病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。  
本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

|                   |  |
|-------------------|--|
| 研究課題名             | 浅大腿動脈血管内治療後の閉塞に対するバイパス術の治療成績<br>PUMPKINPIE registry  |
| 研究責任者<br>(所属科名)   | 児玉 裕司<br>(心臓血管外科)  |
| 本研究の目的・意義         | 近年浅大腿動脈に対する血管内治療の進歩はめざましいものがあります。さまざまなステントなど治療用のデバイスが開発され、その良好な開存率が報告されています。<br>これらのデバイスの問題点としてはステント内狭窄および急性閉塞があります。種類にもよりますが治療後に数割もの閉塞の報告もあります。閉塞症例に対しての外科的バイパス術の治療成績を検討し、初回治療としての血管内治療の適応と限界を検討します。<br>実際の症例数や治療成績を把握し、浅大腿動脈病変に対しての最善の治療を検討していきます。 |
| 調査方法・研究期間         | 過去のデータを収集して行う研究です。<br>対象期間：2010年1月1日～2022年12月31日<br>研究期間：倫理委員会承認後（当院許可2024年11月18日）～<br>2030年3月31日  |
| 該当資料・データ          | 診療録（電子カルテのデータ等）から患者さんの基本データ（身長・体重、年齢など）や術前後のデータ、手術のデータ等を収集します。   |
| 個人情報の取り扱い         | 研究に利用する情報については、個人を特定できる名前や生年月日などはすべて削除し、研究用の番号をつけて取り扱います。<br>学会などでの公表の際にも、個人が特定できるような形での公表は行いません。<br>研究データの管理は、外部へのアクセスの無いパソコンなどに保管します。保管管理については研究責任者がすべての責任を取ります。   |
| 共同研究機関            | 共同研究機関、責任者<br>JA 広島総合病院 心臓血管外科 小林 平<br>土谷総合病院 心臓血管外科 望月 慎吾<br>県立広島病院 心臓血管外科 児玉 裕司  |
| 本研究の資金源<br>(利益相反) | 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。  |
| お問い合わせ先           | 研究についてのご質問、研究参加についての疑義については下記にお問い合わせください。<br>電話：082-254-1818（代表）<br>担当者：児玉 裕司（心臓血管外科：部長）   |
| 備考                |  |